

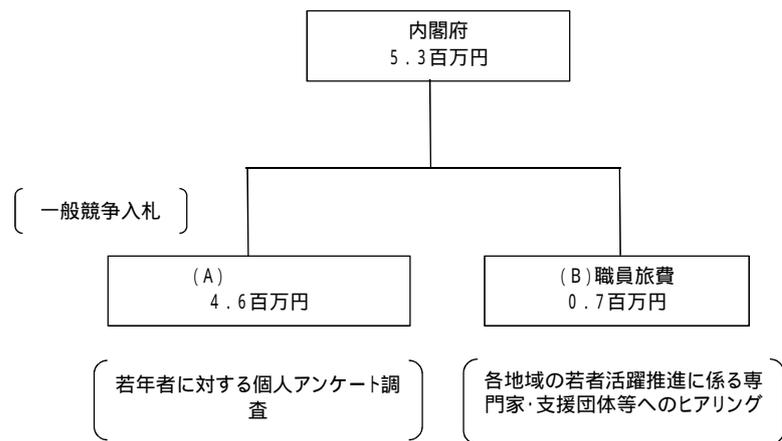
平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

<b>事業名</b>	若者雇用戦略の推進に係る経費		<b>担当部局</b>	政策統括官(経済財政運営担当)		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度		<b>担当課室</b>	参事官(企画担当)		参事官 諏訪園 貞明		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	-				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	内閣府設置法第4条第1項1号及び3号		<b>関係する計画、通知等</b>	若者雇用戦略(平成24年6月12日第8回雇用戦略対話合意) 若者・女性活躍推進フォーラム提言(平成25年5月19日)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	すべての人が、意欲さえあれば、何でもチャレンジし、活躍できるような社会を作ることが、日本再興戦略の基本方針。若者と女性の活躍を積極的に推進することで日本を再び成長軌道に乗せる成長の原動力としていくため、日本再興戦略に盛り込まれている「若者・女性活躍推進フォーラム提言」の各提言内容を着実に推進する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	若年者に対する個人アンケート調査、キャリア教育、キャリア・アップ支援に第一線で積極的に取り組んでいる企業・団体・地方自治体等担当者へのヒアリング、各地域の専門家ヒアリング等を実施して、若年者雇用の実状及び取組の正確な把握を行う。							
<b>実施方法</b>	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	-	-	-	5		
		繰越し等	-	-	-			
		計	-	-	-			
	執行額	-	-	-				
	執行率(%)	-	-	-				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	調査の実施やヒアリングを行う事業のため、定量的な成果目標の設定は困難。		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	各地域の若者活躍推進に係る専門家・支援団体等へのヒアリング		活動実績(当初見込み)	回	-	-	-	20
					( )	( )	( )	( )
<b>単位当たりコスト</b>	各地域の若者活躍推進に係る専門家・支援団体等へのヒアリング費用 (3.3万円/回)		算出根拠	単位あたりコスト=ヒアリング費用(66.4万円)/ヒアリング回数(20回)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	0.7						
	経済財政政策運営調査費	4.6						
	計	5.3						

事業所管部局による点検						
	項目	評価	評価に関する説明			
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		若者・女性活躍推進フォーラム提言において、政府は本提言の実現に向けた工程を明らかにし、関係省庁が経済界や教育界などと密接に連携しつつ、一体となって課題解決に向けて必要な施策を着実の実施していくこととされている。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。					
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	各地域の若者活躍推進に係る専門家・支援団体等へのヒアリング費用について、適切な単位当たりコストになっている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-				
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-				
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-				
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-				
	事業番号	類似事業名			所管府省・部局名	
点検 結果	若者と女性の活躍を積極的に推進し成長の原動力とするため、関係省庁、経済界、教育界等と密接に連携しつつ、若者・女性活躍推進フォーラム提言に盛り込まれた若者の活躍推進策を着実に推進していく本事業の必要性は高い。各地域の若者活躍推進に係る専門家・支援団体等へのヒアリング費用を適切に執行し、若年者雇用の実状及び取組の正確な把握を行う。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	新25-0004

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					